

ARB	各病院コメント
三次中央	引き続き、アジルサルタン20mgとオルメサルタン20mgがほぼ同量でトップでした。
三次地区医療センター	オルメサルタンが増加、他は横ばいでした。処方日の多い月のためか総数は増加しています。推奨・オプション外の処方が増加していたため、推奨薬の比率は低下していました。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	アジルサルタン20mgの使用が減少している中、オプション薬のロサルタン50mgが若干伸びている
府中北市民病院	テルミサルタンとアジルサルタンは増加 オルメサルタン:約1/4 全体的に使用量が倍増
PPI, P-CAB	各病院コメント
三次中央	引き続き、ランソプラゾール15mgが断トツでトップでした。ボノプラザン20mgが経時的に微増しています。
三次地区医療センター	処方日の多い月のためか全ての薬剤が増加していたが、特にランソプラゾールが大きく増加していました。推奨薬の比率は横ばいです。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	全体的に使用量が増加している。特にラベプラゾール10mgの使用量が伸びている
府中北市民病院	ランソプラゾール:変わらず ラベプラゾール:増 エソメプラゾール:大幅に増
スタチン	各病院コメント
三次中央	ロスバスタチン2.5mgとアトルバスタチン10mgが微増していました。
三次地区医療センター	ロスバスタチン倍増、アトルバスタチン増加、プラバスタチンは先月に続き大きく減少していました。処方日が多かったこともあり、総数は大きく増加しています。推奨薬の比率も大きく上昇していました。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	ロスバスタチン2.5mgの使用量が前月と比べても大きく増加している
府中北市民病院	全体的にやや減
α -GI	各病院コメント
三次中央	全体的に横ばいでした。
三次地区医療センター	ボグリボース、ミグリトールともに減少しています。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	全体的に使用量が増加している。特にミグリトール50mgは過去にない伸びをしている
府中北市民病院	ボグリボースの使用量減
抗ヒ薬	各病院コメント
三次中央	全体的に減少傾向でした。
三次地区医療センター	オロパタジンの処方は1例のみで大きく減少。レボセチリジンも半減しています。オプションのピラスチンのみ増加していました。(ピラスチンは後発品に変更予定です。)
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている。(7/8ピラスチンOD錠採用)
西城市民病院	直近3か月の中では使用量は多くなっている 特にフェキシソフェナジン60mgの使用量が多くなっている
府中北市民病院	使用量:約2倍 (服用していた新規入院患者がいたため)
消炎鎮痛薬	各病院コメント
三次中央	アセトアミノフェン細粒は5月に急激な減少が見られ、それ以降も処方量は少ないです。
三次地区医療センター	アセトアミノフェンが減少、ロキソプロフェン、セレコキシブは増加で、総数は横ばいです。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている。(7/15ロキソプロフェン錠採用)
西城市民病院	ロキソプロフェン60mgの使用量が、かなり増えている
府中北市民病院	使用量減
歯口腔術後抗菌薬	各病院コメント
三次中央	推奨薬、オプション薬ともに横ばいでした。
三次地区医療センター	該当処方なし
庄原赤十字病院	対象薬剤の採用がない
西城市民病院	使用なし
府中北市民病院	なし

ビスホスネート製剤	各病院コメント
三次中央	リセドロン酸は減少傾向、ミノドロン酸は上昇傾向でした。
三次地区医療センター	アレンドロンが増加、ミノドロンは処方ありませんでした。
庄原赤十字病院	対象薬剤の採用がない
西城市民病院	使用量に変化なし
府中北市民病院	使用量変わらず
ヘルパス薬	各病院コメント
三次中央	処方量は減少しています。
三次地区医療センター	処方なし
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	使用なし
府中北市民病院	なし
Ca拮抗薬	各病院コメント
三次中央	推奨薬もオプション薬も横ばいでした。
三次地区医療センター	処方日が多かったためか推奨薬は全て増加しています。 オプションのアゼルニジピン、シルニジピンはほぼ処方なしでしたが、 ベニジピンが2.5倍に増加していました。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	いずれも使用量については大きな変化はない
府中北市民病院	使用量やや減
グリニド系糖尿病薬	各病院コメント
三次中央	レバグリニド0.25mg、ミチグリニド10mgともに横ばいでした。
三次地区医療センター	レバグリニドが倍増、ミチグリニドは処方なし。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	使用なし
府中北市民病院	なし
多価不飽和脂肪酸製剤	各病院コメント
三次中央	全体的に横ばいでした。
三次地区医療センター	イコサペント酸が倍増しています。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	全体の中では使用量が落ちている
府中北市民病院	なし
尿酸生成抑制薬	各病院コメント
三次中央	全体的に横ばいでした。
三次地区医療センター	アロプリノール増加、フェブキソスタット(10mg、20mgの総数)は横ばいです。
庄原赤十字病院	現在は安定的に処方されている
西城市民病院	前月よりも使用量が減っているものの、平均的な使用量となっている
府中北市民病院	使用量増
消炎・鎮痛用(貼付剤)	各病院コメント
三次中央	100mgの処方量が断トツです。
三次地区医療センター	ロキソプロフェンテープは前月と比し大きな変動はありません。
庄原赤十字病院	コメント記載なし
西城市民病院	オプション薬を含め使用量は増えている。 ロキソプロフェンやセレコキシブの使用と共に鎮痛目的の薬剤使用量が増えている
府中北市民病院	使用量増